

クリーン作戦

環境部長 高嶋千明

去る十月二十四日(日)、「姥ヶ山自治会クリーン作戦」を実施しました。

当日は、今まで同様、新型コロナウイルス対策として、参加者の名簿を作成するため、氏名と連絡先を記載したメモを持参して頂きました。参加者は江東園の職員も含めて百人程でした。本当にありがとうございました。

今回は、小雨が降る中、いつも通りに自治会内を回りゴミを回収しました。今年は春に実施したこともあり、粗大ゴミが少なかつたように思われました。

しかし、江東園の前から山湯中学校にむかう道の脇にたくさんゴミが捨てられており、収集に行つた方から「持つていったボランティア袋に入りきれなかった。」と言われるほどでした。また、山湯中学校の脇の用水路にも多くのゴミがあり収集に苦労していました。

これからは、ゴミが多く投棄されていた所には立て看板が必要なのではないかと考えます。

今後もコロナ対策を行いながら、この活動を続けることで自治会内が美しく保たれていくと思います。

来年度も今回の実施方法を踏まえ「クリーン作戦」を実施したいと思ひます。多くの方の参加をお願いします。



除雪機購入

四丁目ブロック長 高橋 修

お金は平等に降ってはくれないが、地域に降る雪は誰の下にも平等に降り積もる。この一月の雪は久しぶりの大雪であつた。過去に比べれば量的には驚くこともないのだが、行政の除雪が問題にならなかつた。市の関係者や市会議員に問い合わせたところ、検討委員会等を設置し検証するとのことであつた。政令市になり県から道路管理が市に移管され、県道曾野木一日市線の除雪を見ると一目瞭然である。石山橋を境に石山地区と山湯地区では雲泥の差、いくらバス路線とはいえ同じ税金を払っているのに釈然としない！県の管理時にはダンブでちゃんと排雪もしてくれていた。

地域住民の除雪基本は袋小路等私道や民地は受益者負担であり、姥ヶ山自治会では各ブロックで除雪の対応が異なる。三・六丁目は袋小路が主体なため自治会費を各戸から多く集め業者委託している。五丁目はストックした予算でその都度の状況で対応している。一・四丁目は各戸の形成状況が違ふため昔からブロックでの対応はしていない。四丁目の一部、十七班は三丁目等と同様な対応を取っており、班や隣組の話し合いに任されている現状である。

本題に戻るが四丁目には除雪の空白域の市道が四本存在する。道路狭隘と排雪場所がないとの理由で行政から見放された小路である。その内の一本通称裏道と言う小路は過去にブロック役員笠原さんの亡くなった親父さんが地域の共財会の会計を担当していた頃に沿線住民十五戸程で消雪パイプ組合を作り、各戸負担が高額なため、

時の共財会と分区そして自治会に助成をお願いして、消パイを敷設した経緯があつた。

私も今年の雪、そして地域の高齢化を懸念し、重い腰を上げて市に除雪機購入補助申請をしたところ受理されたので、除雪協力隊に加入協力された皆さんと、もうひと踏ん張り頑張ろうかと思つております。

自治会執行部会議で三・五・六丁目から報告された一月の除雪費額は、五丁目百二十万、六丁目百万、三丁目は、排雪場所があるため五十三万と、市からの補助が半額程度あるにせよ三年も続いたらブロック費は破産すると思つていました。

除雪を土建屋さんに委託していても、スーパーマンのように直ぐには飛んでは来てくれない。自治体委託の公道・ホームセンターやスーパー・事業所の駐車場等が優先され、袋小路等は二の次三の次である。やはり自分達で自衛するしか早道は無いのだから。地域の試金石として初めての挑戦である。地域住民のご協力と除雪機が活躍をしないことを願つて報告とする。



YANMAR
JM-1092DW
全長：1,880
全幅：920

六丁目ご長寿のお祝い

六丁目総務部 白木明子

私たちの町内会では、毎年九月の敬老の日に合せて、長寿のお祝いを行つております。

女性部の音頭のもと、その年に古希、喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿を迎えになる方々にささやかなお祝いをお届けしています。

今年のお祝いの品はシャインマスカットとお花でした。お祝いの品はその時の女性部長さんのお考えで選んでいますので、毎年違います。それもまた、ご長寿の皆様には楽しんで頂けていることと思ひます。

九月二十日の敬老の日に、申し込みのあつた皆さんに女性部の金子さんがお届けしたところ、大変喜んでくださり、取りまとめ、お祝いの品の手配で、少し苦労したけれど、ご長寿の皆さんの笑顔で、胸が熱くなる思いだったとのこと。金子さんも笑顔で嬉しそうでした。

昨年に引き続きコロナ禍の中ではありますが、町内のご長寿を会員皆でお祝いするとともに、ご高齢の町内会員を皆で把握、お守りして行くために、何しろ、この町内会、自治会の為に、ご苦労されてきた方々です。一人ひとりの結びつき、町内の結びつきを強固なものにしていきたい。

今、この原稿を書いていますと、この行事の始まりはそんな思ひだったのだなあと想像をしています。

そして、六丁目町内会ではこれから、末永くご長寿のお祝いを続けて行くことが出来ますよう、引き続き会員の皆様のご協力、ご理解をお願い致します。

姥ヶ山長寿会今年度の活動

六丁目総務部 白木明子

長寿会の会長渋谷吉憲さんに今年度の活動内容をお聞きしました。

長寿会は年間を通して、コロナ禍の中止したものもありましたが、感染症対策をしながら概ね活発に活動しています。行事を書き出します。

- 三月 総会中止
- 四月 掃除
- 五月 掃除
- 六月 旅行中止 掃除
- 七月 健康教室 掃除
- 八月 先亡者供養 掃除
- 九月 敬老の日お祝い 掃除
- 十月 掃除
- 十一月 交通安全教室中止 掃除
- 十二月 忘年会中止予定
- 二月 新年会未定

その他に月一回「お茶の間」があります。お茶を飲んで楽しくおしゃべりをする会です。

また、掃除は姥ヶ山の主な施設、諏訪神社、地藏堂、はなびし公園、石佛山公園。担当を決めて落ち葉拾いや敷地内の掃除をしています。

長寿会の皆さんが自治会の活動拠点の掃除を毎月してくださっているのを知り、長寿会の方々が姥ヶ山自治会の縁の下を支えてくださっているのだなあと、つくづく感じました。長寿会の方々がありがとうございます。感謝いたします。

最後に渋谷会長からお願ひです。年間を通して長寿会員募集中です。六十歳以上の方どなたでも。ぜひ皆さん一緒に楽しみましょう。どうか、よろしくお願ひします。